

# 超微粒子セメント系ポリマーセメントスラリー 太平洋スラリー

太平洋スラリーは、コンクリートのひび割れやモルタル・タイル等の浮きの補修に適します。通常これらの補修はエポキシ樹脂系注入材が多く使用されていますが、劣化箇所が湿潤状態であったり、ほこり等で汚れていると、十分に注入出来ない場合があります。太平洋スラリーは、超微粒子セメント系ポリマーセメントスラリーなので、従来不可能であった箇所への適用が可能です。

## ▶ 特 長

- 平均粒子径が4 $\mu$ mと非常に細かく、0.1mm以下の微細なひび割れ及び浮きに注入することが可能です。但し、注入の際表面ひび割れ幅は、0.2mm以上が必要です。
- 流動性が良く、作業性に優れています。
- セメント系ですので湿潤面への施工が可能です。
- 使用範囲は広く、土木構造物・建築構造物のいろいろな条件に適用が可能です。

## ▶ 用 途

- コンクリート構造物のひび割れ補修
- モルタル、タイルの浮き補修

## ▶ 製品概要・標準配合

- 太平洋スラリーパウダー: 4.0kg/袋
- 太平洋スラリー混和液: 2.4kg/袋

主 成 分	超微粒子セメント
外 観	白灰色超微粒子状
真 比 重	3.0 $\pm$ 0.1
粉 末 度	約9000cm <sup>2</sup> /g (ブレーン値)

主 成 分	SBR系ラテックス
外 観	乳白色液体
比重(20℃)	1.00 $\pm$ 0.1
粘度(20℃)	50mPa $\cdot$ s以下
P H	9.5 $\pm$ 1.0



荷姿: 19.2kgベール缶  
(40 3セット入り)

### ■ 標準配合

太平洋スラリーパウダー	4.0kg(1袋)
太平洋スラリー混和液	2.4kg(1袋)

- ▶ 1缶当りの練上がり量 約12 $\ell$
- ▶ 単位容積質量: 1.6 $\pm$ 0.1kg/ $\ell$

## ▶ 性能例(20℃)

試験項目	試験結果	準拠試験方法
流下時間(秒)	直後	NSKS-003の4.5「流動性試験」(試験器具: P-ポート)
	60分後	
保水係数(-)	0.53	NSKS-003の4.6「保水試験」
収縮率(%)	1.9	NSKS-003の4.7「収縮試験」
接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	4.1	NSKS-003の4.8「接着強さ試験」
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	4.5	NSKS-003の4.9「曲げ試験」
吸水率(%)	3.0	NSKS-003の4.10「吸水試験」

- 上記データは標準配合時の試験結果です。また、厳密に管理された試験室内にて実施されたデータであって、現場においては異なる数値を示す場合があります。
- NSKS-003: 日本建築仕上材工業会規格「補修用ポリマーセメントスラリー」

## ▶ 施工概要(ひび割れ補修の例)

- ① 注入範囲の確認  
ひび割れ幅、長さを計測し、注入範囲を決定します。
- ② 表面の処理  
ひび割れにそって研磨し、健全な面を出します。
- ③ 注入台座(口)の設置  
計画通りに注入台座を設置します。
- ④ ひび割れのシール  
ひび割れ部分をシールします。
- ⑤ 太平洋スラリーの混練  
太平洋スラリーを混練します。
- ⑥ 太平洋スラリーの注入  
太平洋スラリーを注入します。
- ⑦ 養生  
所定期間、養生します。
- ⑧ 注入台座(口)およびシールの撤去  
台座、シール材を撤去します。
- ⑨ 詳細は、施工要領書をご参照下さい。  
▶ 挙動しているひび割れには適用できません。



## 使用上の留意事項

- 「太平洋スラリーパウダー」と「太平洋スラリー混和液」をそれぞれ1袋づつセットでお使い下さい。
- 本品の練混ぜに際し、他のものを混ぜないで下さい。
- 外気温が5℃以下の場合、作業を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、シート等の保温措置を講じて下さい。
- 練混ぜには、アルミ製の羽根は絶対に使わないで下さい。アルミニウム部材が摩耗し、施工後にスラリーが異常膨張する場合があります。
- 太平洋スラリーの練混ぜは、小分けセットを使いきるようにして下さい。未使用のセットは専用パール缶に入れ、直射日光を避けるとともに、凍結を避ける為に5℃以上、変質などによる劣化を防ぐ為に40℃以下で保管して下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として専門処理業者に廃棄を依頼して下さい。
- 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に従って廃棄して下さい。



## 安全上の注意事項

- 本製品は、カタログに記載されている方法でご使用下さい。
- 本製品は、セメント同様にアルカリ性を示します。ご使用の際は、眼、鼻、皮膚および衣類に触れぬよう保護具(ゴム手袋、保護めがね、マスク等)を着用の上、ご使用下さい。
- 誤って眼に入った場合は、直ちに清水にて十分洗浄した後に速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲用した場合は、直ちに吐き出し、清水で十分洗浄した後に速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着すると肌荒れを引き起こすことがありますので、付着した場合は直ちに水洗いして下さい。
- 作業後は、手洗い、うがいをして下さい。
- 詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

このカタログの記載の諸性能および諸物性は、環境条件や使用条件などによりカタログと異なる結果を生じることがあります。十分なご検討の上、ご使用頂きますようお願い申し上げます。このカタログの記載内容は、予告無しに仕様や取扱いを変更することがありますので、ご了承下さい。

 太平洋マテリアル株式会社 <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

## 営業本部 機能性材料営業部

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー15階 TEL.03-5832-5217

北海道支店	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎ 011-221-5855
東北支店	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎ 022-221-4511
東京支社	〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー16階	☎ 03-5832-5241
中部支店	〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎ 052-452-7141
関西支店	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル4階	☎ 06-7668-6001
中国支店	〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル	☎ 082-261-7191
四国支店	〒760-0050 香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎ 087-833-5758
九州支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎ 092-781-5331